

児童生徒作文特集

～授業での発表～

校長 森 勝義

小学5年2組 「きいて、きいて、きいてみよう」②

「お金について」父にきいてみた

平田 柚希

わたしは、自分がぎ間も思っていることをインタビューすることにしました。ぎ間に思っていることは、お金についてです。そのことを父に質問しました。最初に質問したことは、「昔からコインやお札はあったのか？」です。お金は昔からあって、始まりは今のようないんぎんやお札ではなく、ぶつぶつ交換だったそうです。食べ物の交換だと、くさってしまうこともあり、お米や貝や塩にかわりましたが、重いお米だと運べないので、次は金での交換になったそうです。高いものを買うとき金をいっぱいふくろに入れると、ふくろが破れたり重くなってしまうから、金百枚と交換する紙を作ったそうです。次にした質問は、「お金に色をどうやってつけている？」です。結果は、お金に印刷しているそうです。自分でこのインタビューをして分かったことは、お金はどんどん進化しているということです。そして調べた後に、もっとお金について知りたいと思いました。

「昔、空港で働いていたおば」について

松島 誓志

初めに、どこの空港でどのような仕事をしていたか聞きました。成田空港で、日本人や海外のお客様に電車のチケットや海外旅行保険のはん売、ホテルの予約などをする仕事をしていました。次に、どうしてその仕事をしたいと思ったのか聞きました。海外から来る人達におもてなしをして、日本を好きになってもらいたかったからだそうです。そして、何が大変だったかも聞きました。とてもいそがしくて大変だったけど、感謝されることが多かったので、つらいことはなかったそうです。人に感謝されることがすごいと思いました。最後に、何にやりがいがあったかを聞きました。空港という場所は、日本にいらたくさんの国の人達とふれあうことができ、その人達と会話やコミュニケーションを取ることがとても楽しかったので、それがやりがいだったそうです。ぼくも、色々な人とコミュニケーションが取れる楽しい仕事につきたいと思いました。

「わたしの母」に聞いてみました

中田 絆

わたしの母は、看護師です。今回のインタビューを母にした理由は、看護師になるには、とても難しいだろうなと思っていたからです。そんな難しい看護師に母がどうやってなったのか気になったからです。まず、そのことを母に質問しました。母は、小さいころ（保育園くらい）からずっと看護師になることが夢だったと話しました。次に、「看護師の仕事内容は？」と質問しました。母は、「お医者さんに言われたことをします。ほかには、血圧を計ったり、さい血をしたり色々な検査をします。他の看護師のお手伝いもします。例えば、おむつをかえたり、お風呂に入れたり、

ご飯を食べさせてあげたり、色々なことをしていた。」と話してくれました。
最後に、「いつ、どうやって看護師になったのか」聞きました。母は、たくさん勉強して、試験を受けて合格したから、18歳で看護師になれたと話してくれました。看護師になるには、たくさん勉強して資格を取り、人にやさしく接することができなければいけないと思いました。そんなすごい仕事をする母は、すごい人だと尊敬しています。

「父の仕事」について 熊澤 良知
父は、日本の貿易会社のアメリカの子会社で働いています。お金の管理や会社の成績を数字で表すこと、みんなの給料や保険の管理、コンピュータシステムの管理など、色々な仕事をしているそうです。この仕事を選んだきっかけは、学生時代にニューヨークに留学したことで、外国で働くことに興味があったことと、アメリカが好きだったからだそうです。アメリカで得た情報を日本から聞かれたりすることや、日本にいる時よりも大事なことに関わることができるのが楽しいと話してくれました。またこの仕事の大変なところは、アメリカと日本でシステムやルールが違うことだそうです。日本では5、6人で協力してやっていたことを、アメリカでは1人でやらなくてははいけないので、休日にも仕事をすることも多いそうです。インタビュー中の父の表情はすごく真剣で、お金を扱うことはとても難しいことがよく伝わってきました。

「おばの職業」について 熊谷 依音
おばは、介護士をしています。おじいさん、おばあさんの入浴や食事の手伝いをする仕事です。おばがこの仕事をしたいと思ったきっかけは、人の役に立つ仕事をしたかったからだそうです。おばが介護の仕事をしてよかったなと思ったことは、感謝してもらえるところと笑顔が見られるところで、とてもやりがいのある仕事だと教えてくれました。介護の仕事で大変なことは、お風呂に入れる時に、おじいさんやおばあさんをベッドから移動させるのが大変で、コツが必要な力仕事だそうです。わたしは介護の仕事についてくわしくしなかったので、おばの話を聞いて、すごく大変な仕事なのだと思います。

10月11日、6年1組の俳句投稿、なんと67首でした。単独クラスでは過去最高です。

◎10月11日 <投稿作品> 土曜パラダイスで紹介

- | | | |
|--------|-------|--------------------------|
| 小学6年2組 | 石井 碧芭 | 「校長先生 キティちゃんなの ばくしょうだ」 |
| 小学6年1組 | 福原 みう | 「キティえもん もりえもんとね なかよしだ」 |
| 小学6年1組 | 町田 雛実 | 「ねこてんは 毎日のつかれの いやしだな」 |
| 小学6年1組 | 青山 陽 | 「いりえさん キティに変身 似合っている」 |
| 小学6年1組 | 井田 大葵 | 「ねこてんは みんなほしいよ かわいいな」 |
| 小学6年1組 | 野中 準矢 | 「校長は ねこてんのため ねこのまね」 |
| 小学6年1組 | 阿部 陽色 | 「キティちゃん だいせんばいだ かわいすぎ」 |
| 小学6年1組 | 小澤 玲奈 | 「ねこ展は げんきをくれる しおりだよ」 |
| 小学6年1組 | 濱石 朋佳 | 「先生の 頭のキティ 似合っている」 |
| 小学6年1組 | 入江 友 | 「キティえもん 運動会にも 来て欲しい」 |
| 小学6年1組 | 清水 彩加 | 「しろいねこ おおきいぼん だれでしょ」 |
| 小学6年1組 | 西川 翔真 | 「子猫ちゃん 町で出会って つれかえる」 |
| 小学3年2組 | 山崎みのり | 「ねむすぎて 本をわすれる とこだった」 |
| 小学6年1組 | 吉岡 律 | 「はいきん きたえた はいきんしょう」 |
| 小学4年2組 | おかみすほ | 「あきになり こうようのもり きれいだな」 |
| 小学6年1組 | 職員 | 「キティちゃんに ボーイフレンドが いたなんて」 |